



エプロンダンサーズ現る！

ダンスユニット エプロンダンサーズをご存知でしょうか。キレッキレのダンスを披露する彼女らは、名張市青蓮寺にあるキャンプ場跡地「青蓮寺ロマンの森」にある「yuno cafe」の店員さんです。

彼女たちはカフェ業務の傍ら、ダム湖畔が望めるウッドデッキのステージから、より多くの人にこの名張の自然を体感してもらおうと普段からダンス動画をInstagramに投稿。湖畔の風景の美しさ、名張の魅力あふれる自然をPRしています。

「素敵なこの景色でダンスを踊ると最高ですよ！ぜひ、遊びに来て一緒にダンスを踊りましょう」と、明るく笑顔で話してくれました。

青蓮寺ロマンの森で開催されたイベント「森のはるかぜマルシェ」でも、多くの家族連れで賑わう中、彼女たちは子どもたちとダンスで盛り上げました。

市民PRチームがInstagramで綴ったなばりの魅力をご紹介します！



投稿を再編集して掲載！こちらフォローしてね▶ NABARI_PR



おでかけしませんか？

忍者が修行した地で「滝打たれ」体験を！

滝に打たれて自分をみがく ECO ツアー



赤目四十八滝は、約1,300年前に修験道の開祖である役行者が修行をした場所といわれていて、山岳信仰の聖地として、多くの修験者や伊賀流忍者がこの地で修行を積んだとされています。滝打たれを行う「大日滝」は、遊歩道を外れて川を渡り、急な山道を15分程度登ったところにあり、普段立ち入る人が非常に少ない「幻の滝」です。

滝に到着したら、受付時に借りた白装束に着替えて滝打たれ開始。水音だけが響く空間で滝に打たれながら、何も考えず“無”になる時間——。心身が清められ、体がシャキッとしてきます。滝の水量は天気などで変わるので、迫力のある滝打たれを体験したい人は雨の後がおすすめ！下山後は天然温泉でほっとひと息……。

忙しい日常から抜け出して、自然に囲まれた神聖な空間で、心と体をリセットしてみませんか？

時間 10:00～12:30 ※日程は要相談
参加費 5,000円（渓谷保全料・保険料・天然温泉入浴券含む）
対象 16歳以上の健康な人（急な山を登ります）
◎実施日の2日前までに要申込。最少催行人数に満たない場合や荒天時などは中止する場合があります。



赤目四十八滝溪谷保勝会 エコツアーデスク
☎ 64 - 2695

「赤目四十八滝散策道バリアフリー化に関するアンケート」にご協力を！



アンケートに回答いただくと、抽選で3人に「名張市産ひのきを使ったもちい入り木製プレート」をプレゼント！

観光交流室 ☎ 63 - 7648



じもと再発見 なばりじまん

わが子のように大事に育てた逸品【美旗メロン】



フルーティーな甘みとみずみずしさ
が特徴の、果肉が緑色の「青玉」と、濃厚で芳醇な香りが特徴の、果肉が鮮やかなオレンジ色の「赤玉」。それぞれのおいしさがあります。売りに出されるには、メロン部会で定めた糖度の基準を満たす必要があります。他の産地のメロンとの差別化にもなっています。例年、7月中旬の売り出しを楽しみにしている人も多く、販売開始日にはたくさんの人で行列に。毎年のように買いに来られる常連さんも多いんだそう。名張の特産を一度、ご賞味ください。

美旗メロンは、大きく育てさせるために、卵ぐらいの大きさになると、間引いて、一株に一玉だけ実るようにします。きれいな網目になるように、丁寧に愛情を込めて、1玉1玉、手で撫でる作業を行い、出荷の一週間ほど前には甘みが増すように、肥料や水分を与えないようにするんだとか。地元の農家さんが丹精込めて育てています。

「名張地域の気候にあった特産物が作れないものか」と、平成14年に美旗メロンの栽培がスタート。寒暖差が大きい盆地特有の気候を生かして、現在は、美旗とその周辺地域の農家8軒で栽培されています。平成25年には、「美旗メロン」の名称で、特許庁による「地域団体商標」にも登録されました。



7月15日から、JAいがふるさとの直売所やイオン名張店などで販売開始。直売所は、販売当初は混雑するので、7月後半頃に買いに行くのがおすすめなんだとか。※生育状況により販売がない日があります。

「おいしかった」の一言が一番うれしい

メロンの栽培で大変なのは、茎や葉で果実が傷つかないようにする「玉吊り」の作業。毎年、「昨年よりもおいしくなるように」と、肥料や水の量など、試行錯誤しながら作っています。

美旗小学校では給食で提供されているんですよ。近所の子もたちから「おいしかった」と言ってもらえることや、お客さんから声をかけてもらうことが、とても励みになりますね。



岡山 浩司 さん
美旗メロン部会 部長

語るひと



#名張感動

このまちは感動に満ちている



キャンペーン詳細はこちら

今年の投稿は「#名張感動2024」もつけてね！

花火はどこから観る？

花火は、場所によっていろんな見え方が。皆さんの観覧スポットからの写真や動画を投稿いただき、みんなで共有できると楽しさ倍増ですよ！

Instagramで「#名張感動」を付けて投稿いただいた作品をご紹介します。現在、伊賀牛が当たる投稿キャンペーンを実施中！



matujun2525



usatukiainouanaba